

1. 日時 平成21年12月24日(木) 13:30～15:45
2. 場所 新潟工科大学第1会議室～第3会議室(新潟県柏崎市藤橋1719番地)
3. 出席者(資料1)
 - (1) 委員: 高田毅士委員長、岡崎正和委員、工藤一嘉委員、薦田康久委員、
灌口克己委員、山田哲治委員、安澤正光委員
 - (2) オブザーバー: 森山善範氏(原子力安全・保安院)、飯沼克英氏(新潟県)
 - (3) 協議会構成員: 布村成具、宮澤正幸(以上、新潟工科大学)
伊藤眞一、土方勝一郎(以上、東京電力)
細川政弘、蛭沢勝三(以上、原子力安全基盤機構)
 - (4) 事務局: 10人
4. 傍聴者 25人
5. 議事概要
 - (1) 委員長選出
山田委員を仮議長に選出し、議事に入った。仮議長から委員長の選出について提案があり、委員会規約第3条第2項の規定に基づき、高田委員を互選により委員長に選出した。
 - (2) 原子力耐震・構造研究拠点における研究活動について(資料2～資料5)
始めに事務局から、原子力耐震・構造研究拠点の概要について説明があった。続いて、協議会の研究実施者から、それぞれの研究活動計画について報告があった。
その後、各委員と協議会構成員との意見交換があり、本委員会として次のとおり、協議会に対し助言することを承認した。
本研究拠点を地元(柏崎)で研究を実施するに相応しい形に作り上げるため、各研究プログラム、人材育成、地元の期待等に関するアウトプットを明確にする。
拠点の活動を新潟工科大学の教育研究に活かし、全国の原子力耐震研究のモデルとなるようなものに作り上げる。3者が単に集まるだけでなく、しっかりとした連携体制を整えること。
地元(柏崎)住民と一緒に研究を進める体制を構築すること。(情報の見える化など)
拠点のアクションプラン(短期的計画)を策定すること。

(3) その他

次回の委員会については高田委員長と相談のうえ、改めて連絡することが確認された。

配付資料	資料 1	原子力耐震安全研究委員会名簿
	資料 2	原子力耐震・構造研究拠点について
	資料 3	原子力安全基盤機構の研究活動計画
	資料 4 - 1	新潟工科大学の研究活動計画 (1)
	資料 4 - 2	新潟工科大学の研究活動計画 (2)
	資料 5	東京電力の研究活動計画
	参考 1	原子力耐震安全研究委員会規約